

# 野田地域感染症情報

Noda Regional Infectious Disease Information

04

March 2026

発行日  
4/23

掲載週

第15週:4/ 6-4/12

第16週:4/13-4/19

## 麻しんの発生に関するリスクアセスメント

- 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所より、「麻しんの発生に関するリスクアセスメント（2026年第一版）」が公表されました。以下要点をまとめています!!

### 背景

- 麻しん（はしか）は感染力が非常に強いウイルス感染症で、肺炎や脳炎などの重篤な合併症、死亡例もある
- 発症・重症化予防には2回のワクチン接種が最も有効
- 日本は2015年に「麻しん排除」達成国と認定されたが、海外からの持ち込みや接種率の低下などで小規模な集団発生が断続的に起きている

### 国内の発生状況（2026年3月19日時点）

- 2026年第11週までに麻しん症例139例が報告され、前年同時期（32例）の約4.3倍と急増
- 症例の約63%が国内感染、22%が海外由来。感染源不明も多い
- 年齢は10代（32%）、20代（25%）、30代（18%）、40代（14%）が中心
- ワクチン2回接種未完了者が多く、特に20代以降は2回未接種または不明が84%
- 医療機関・家庭・学校・施設での小規模な集団発生が複数報告されている
- 主な輸入例はインドネシア、ニュージーランド、インドなどアジア・オセアニアが中心

### 国内ワクチン接種率・抗体保有状況

- 2024年度の麻しん含有ワクチン2回接種率は第1期92.7%、第2期91.0%と目標の95%を下回る
- 麻しん抗体陽性率（EIA抗体価4.0以上）は全体で86.6%。50歳未満はほとんどの年齢で95%未満
- 8～47歳ではより高い抗体価（16.0以上）を持つ割合が50%未満

### 現状と課題

- グローバルな流行拡大、国際移動の増加、国内ワクチン接種率の低下、特定世代（10～30代等）の2回接種未完了・抗体保有率低下が主なリスク要因
- 公共交通機関や飲食店、学校等での感染拡大も懸念
- 医療機関での診断遅れや修飾麻しん（軽症・非典型例）も課題

### 対策

- 渡航者は2回のワクチン接種歴を確認し、未接種者は渡航前の接種を推奨
- 医療従事者や学校・保育関係者、空港・公共交通職員も2回接種歴を確認すること
- 国内の2回接種率95%以上の維持・向上、抗体保有率向上が重要
- 定期接種対象期間を過ぎても、供給不足等で未接種だった場合は延長接種が可能
- 医療機関は麻しんを疑った場合、速やかな報告・検査・診断を徹底
- 行政・医師会等による迅速な情報共有・広域対応が必要

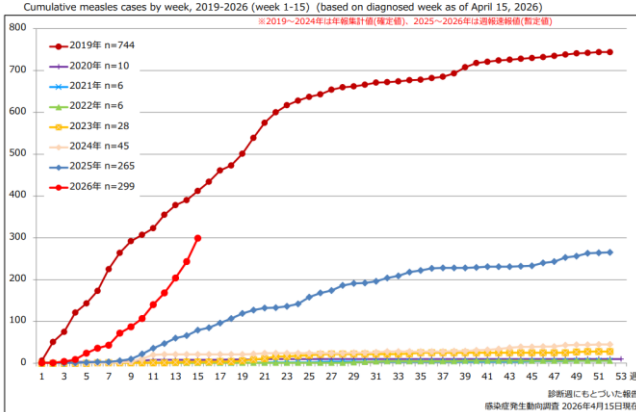
【引用・出典】

[国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所. 麻しんの発生に関するリスクアセスメント（2026年第一版）](#)

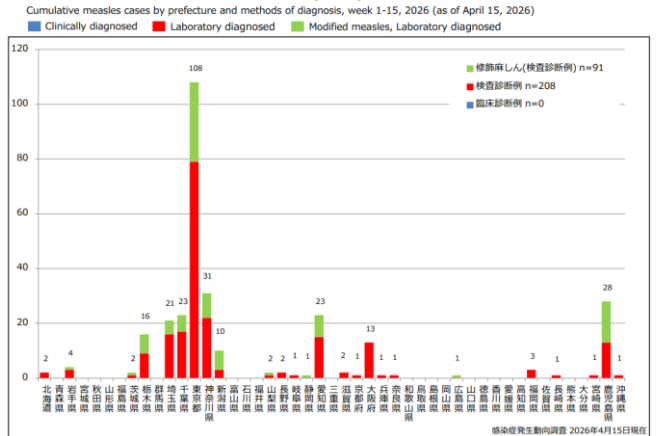
# 全国の麻疹発生状況について

- 国立健康危機管理研究機構の麻疹発生動向について、第14までで、全国で236例の報告があがっています

1. 麻疹累積報告数の推移 2019～2026年（第1～15週）



4. 都道府県別病型別麻疹累積報告数 2026年 第1～15週 (n=299)



【引用・参考】 [国立健康危機管理研究機構 麻疹発生動向調査](#)

## 麻疹対策リンク集

- [「麻疹の発生に関するリスク評価等について」](#)（厚生労働省）2026. 4. 13
- [麻疹の発生に関するリスクアセスメント（JIHS）](#) 2026. 4. 10更新
- [医療従事者向け「麻疹を疑った際の対応」](#)（JIHS）
- [感染症ひとくち情報更新 「麻疹（はしか）に注意！」](#)（東京都）2026. 4. 16
- [麻疹（はしか）が流行しています！](#)（日本ワクチン学会）2026. 4. 17
- [こどもとおとなのワクチンサイト](#)（日本プライマリケア連合学会）
- [学校における麻疹対策ガイドライン 第二版](#)（作成：国立感染症研究所感染症疫学センター/監修：文部科学省、厚生労働省）
- [医療機関での麻疹対応ガイドライン 第七版](#)（国立感染症研究所感染症疫学センター）
- [麻疹の発生に関するリスクアセスメント](#)（2025年第一版）国立健康危機管理研究機構
- [麻疹について](#)（厚生労働省）
- [MRワクチンについて](#)（厚生労働省）
- [麻疹（はしか）啓発ツール](#)（厚生労働省）
- [野田保健所（麻疹発生時必要書類）](#)

## その他、全国自治体の麻疹報道発表

- [静岡市4/13（50代男性、発症3/31、渡航歴なし、ワクチン歴1回）](#)
- [川崎市4/13（50代女性、発症4/7、渡航歴なし、ワクチン歴1回）](#)
- [さいたま市4/13（50代男性、発症3/25、渡航歴なし、ワクチン歴不明）](#)
- [東京都4/13（10代男性、発症4/3、渡航歴なし、ワクチン歴なし、60代男性、発症3/29、渡航歴なし、ワクチン歴不明）](#)
- [千葉県柏市4/14（10代男性、発症4/9、渡航歴あり、ワクチン歴あり）](#)
- [東京都4/14（30代男性、発症4/4、渡航歴なし、ワクチン歴なし、5歳未満女子、発症4/2、渡航歴なし、ワクチン歴なし）](#)
- [神奈川県4/14（20代女性、渡航歴なし、ワクチン歴2回）](#)
- [茨城県つくば市4/14（10代男性、発症4/8、渡航歴なし、ワクチン歴なし）](#)
- [山梨県4/15（20代女性、発症4/5、渡航歴あり、ワクチン歴なし）](#)
- [三重県4/15（20代男性、発症4/3、渡航歴あり、ワクチン歴2回）](#)
- [東京都4/16（20代男性、発症4/4、渡航歴なし、ワクチン歴2回、30代男性、発症4/11、渡航歴なし、ワクチン歴）](#)
- [川崎市4/17（30代女性、発症4/12、渡航歴なし、ワクチン歴不明）](#)
- [埼玉県4/17（40代男性、発症4/13、渡航歴記載なし、ワクチン歴1回）](#)
- [鹿児島県（1～30例）](#)

# 新年度、施設内の感染対策に関する体制の確認を！！

- 各施設でご確認いただきたいこと -

## 感染症全般について

- 施設内感染対策マニュアル
- 発生時の報告ルート
- 感染対策委員会・・・感染対策研修会の計画

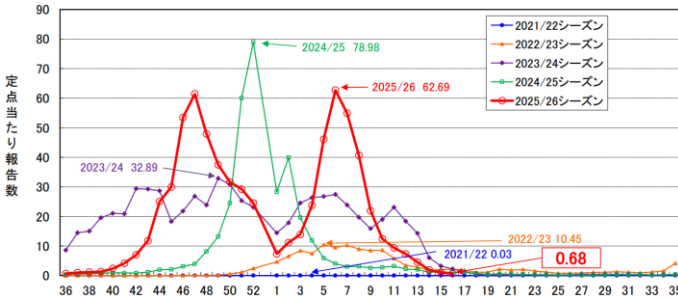
## 麻しん（はしか）について

- 麻しんの既往歴
- 麻しんワクチン（MR・MMRワクチン）の予防接種履歴（2回の接種が必要）
- 麻しん（疑い）患者が発生した際の対応フロー

# インフルエンザ&新型コロナウイルス感染症発生状況

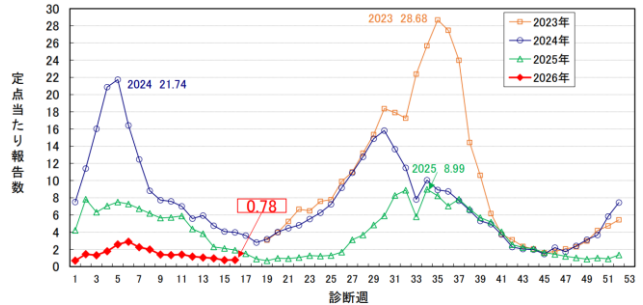
第16週の千葉県内インフルエンザ発生状況

千葉県の流行シーズン別インフルエンザ定点当たり報告数



第16週の千葉県内新型コロナウイルス感染症発生状況

千葉県の年別新型コロナウイルス感染症定点当たり報告数



【引用・参考】千葉県感染症情報センター

# AMR (薬剤耐性 (Antimicrobial Resistance)) 情報

- 「抗菌薬意識調査レポート2025」が公表されました

- 抗菌薬の認知度は高いが、使い方や効果について誤解や知識不足が多い
- 自己判断で服用や中止する人も一定数いる
- 感染症予防行動は定着しているが、体調不良時に休まない人が多い
- 薬剤耐性への理解と抗菌薬の適正使用が課題

【引用・参考】

「抗菌薬意識調査レポート2025」(国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センターAMR臨床リファレンスセンター)

# 野田保健所管内 感染症発生状況

全数把握疾患			結核		
3類	4類	5類	活動性肺結核		潜在性結核
0	0	1	喀痰塗抹 (+)	喀痰塗抹 (-)	
百日咳	1件		1	0	0

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2026年 第16週

上段は定点当たり報告数

定点当たり報告数=報告数/定点医療機関数

下段は報告数

定点	疾病名	流行状況	コメント	16週	15週	14週	13週	12週
眼科	眼科定点医療機関数			34	34	34	34	34
	急性出血性結膜炎			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流行性角結膜炎		野田(3.0)、市川(1.7)	0.26	0.41	0.29	0.29	0.47

各種申請はコチラから



新規登録申請



登録内容変更申請



登録削除申請



バックナンバー



野田保健所

Noda public health center

〒278-0006

千葉県野田市柳沢24

TEL: 04-7124-8155

# 野田保健所管内の感染症発生動向

Infectious disease outbreak trends in the Noda Public Health Center area

04

March 2026

発行日  
4/23

## グラフの見方

● 管内 ▲ 県全体 --- 解除基準値 — 警報基準値

- 疾患により警報基準値は異なります。グラフの横軸は、「週数」を表します。また、縦軸は「定点あたり報告数（患者数）」を表します
- 「定点」とは、保健所に患者の発生を報告してくれる医療機関のことで、「定点あたり報告数」とは、定点一か所から一週間にどの位の患者報告があったかの平均値を表します。この数値により野田保健所管内の当該感染症の流行状況が把握できます
- 「定点あたり報告数」が警報基準値を超えるようであれば、当該感染症が非常に流行していることを表します

※ マイコプラズマ肺炎は基幹定点医療機関のみ報告（野田保健所管内に基幹定点はありません）

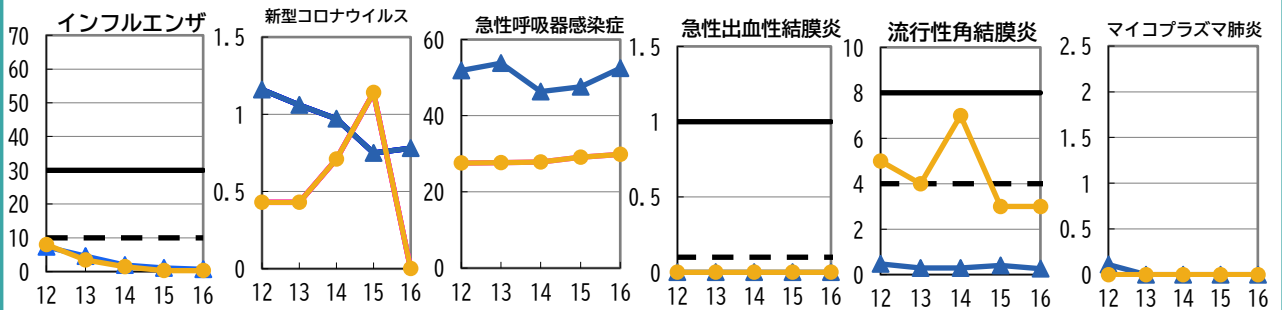
※ RSウイルス感染症・マイコプラズマ肺炎・新型コロナウイルス感染症は警報基準値等の設定はありません

※ 令和7年4月7日より定点報告疾患に「急性呼吸器感染症」が追加されました

## 急性呼吸器感染症

## 眼科

## 基幹病院



## 小児科

